一、出版部は、經費の節約上、日本民衆新聞社出版部を利用して、之より各種出版物の發行を行つて來た。將來もこれを持續する豫定である。

二、既刊の出版物は左の如し。

書名	著者	定價	送料
勞働組合の話	齋藤健一	一〇、〇二	
消費組合の話	安部磯雄	一〇	同
メーデー	關東同盟會編	一〇	同
勞働歌集	同	一〇	同
野田爭議の眞相及現狀（昭和三、四月發行）	同	一〇	同
共産黨の分裂政策	シトライン著 山崎一雄譯	三〇、〇二	
製綱勞働組合創立事情	三木治朗	一〇	同
東京鐵工組合大崎第六支部規約集	同支部編	一〇	同
社會主義の政治	英國勞働黨編 山崎一雄譯	三〇	同
民衆政治を目さして	出版部編	一二〇	同

教育部

一、本來勞働組合運動自體が、廣義に於ける教育運動であるが、我關東同盟會が過去一ヶ年の活動中、特に狹義に於ける教育的施設による教育事業は、大體次の種類に觀る事が出來る。

（イ）各支部、各組合の研究會、茶話會、講習會、乃至定期勞働講座。

（ロ）各組合及聯合會の特別講座及夏期大學。

（ハ）各聯合會經營による勞働學校。

二、右何れも各主體に於て其教育組織を異にするけれども、前年度報告と大差なき狀態故玆に記錄を省略するが、大體之を見れば、近來何れも事業不振の感がある。蓋し、經濟的環境よりやむなく發生する爭議、或は近來著しき急展開の政治行動等の爲め、其組織的研究至難の事情ありし結果である。

三、勞働學校狀態次の如し。

關係勞働學校一覽

昭和四年八月現在

學校	定員	期間	學科及講師	組合
日本勞働學校 東京芝區三田四國町二 校長 鈴木文治 主事 木村盛	五〇	毎週三日 一ヶ年	社會問題概論 磯雄 經濟學 安部 政治學 松下芳男 明治史 今中次麿 經濟史 白柳秀湖 社會學 山崎廣 社會運動史 重廣虎雄 社會思想史 山崎一雄 財政學 沖野岩三郎 勞働組合論 小幡清金 勞働法制 齋藤健一 產業知識 松永義雄 工場管理論 原彪 勞働運動論 小山壽夫 勞働衛生學 赤松克麿 馬島僩	東京聯合會
神奈川勞働學校 神奈川縣川崎市新川通五九 校長 三木次郎 主事 土井直作	一〇〇	毎週三日 六ヶ月	社會學 重廣虎雄 政治學 馬場恒吾 勞働組合論 土井直作 勞働法制 片山哲 經濟學 松下芳男 勞働運動發達史 赤松克麿	神奈川聯合會